

特集

定期接種である HPV ワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）の積極的勧奨が再開されました！

2013 年 6 月から長らく勧奨が中止されていた定期接種である HPV ワクチンの積極的勧奨が 2021 年 11 月より再開されました。これは、様々な検討により、HPV ワクチンの有効性及び安全性が確認されたためです。

子宮頸がんはほとんどが HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染が原因とされ、HPV ワクチンを接種することにより、HPV 感染を予防し、将来的な子宮頸がんやその前がん病変の発症が予防できます。実際に国内外で HPV ワクチンの接種により、子宮頸がんや前がん病変の発症が減少しているとの報告が続々と出ています。

定期接種の対象は、小学校 6 年生から高校 1 年生相当の女子です。また、それに加え、勧奨の中止期間に定期接種対象となっていたにも関わらず、接種できなかった女子を対象として、キャッチアップ接種も始まっています。

キャッチアップ接種の対象は、1997 年度（平成 9 年度）生まれから 2005 年度（平成 17 年度生まれまでの女子、2022 年度に 17～25 歳になる方です。キャッチアップ接種の期間は 2022 年 4 月から 3 年間の予定です。

行政からの個別通知や報道などにより問い合わせは徐々に増えてきていますが、情報提供は十分とは言えません。対象の方やそのご家族が受診された際に、ぜひ、かかりつけ医からのお声がけをお願いしますと幸いです。

当院では引き続き HPV ワクチン接種・無料相談外来、相談電話、相談メールを受け付けております。ぜひご利用下さい。

菊川市立総合病院

HPV ワクチン接種/相談窓口



HPV^{けい} ワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）の積極的勧奨が再開されています

1997 ～ 2005 年度生まれの女性は公費（無料）で接種できます

詳しくはスタッフまで

HPV^{けい}：ヒトパピローマウイルスの略。多くの型があります。ハイリスク型は子宮頸がんや、中咽頭がん、肛門がん、膣がん、外陰がん、陰茎がんの原因となります。ローリスク型は性器いぼ（尖圭コンジローマ）などの原因となります。



菊川市立総合病院 産婦人科

HPV^{けい} ワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）のキャッチアップ接種を開始します

1997 ～ 2005 年度生まれの女性は公費（無料）で接種できます

詳しくはスタッフまで

2022 年 4 月から 2025 年 3 月までの 3 年間の予定です



菊川市立総合病院 産婦人科

【 担当：産婦人科 城向 賢 】

新任医師のご紹介

令和4年4月1日付けで8人の医師が着任しましたので、ご紹介いたします。



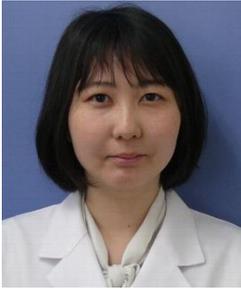
まるやままさたか
内科:丸山正隆 医師

循環器内科
幅広い疾患に適切に対応していけるように努力していきます。



やまだけんた
内科:山田健太 医師

消化器内科
頑張っていきますので、
よろしくお願いします。



すずきあやこ
内科:鈴木綾子 医師

皆様に貢献できるよう
精一杯がんばります。
よろしくお願いします。



おぼたけんた
家庭医療科:小幡健太 医師

わからないことが多くご迷惑をおかけすると思いますが、家庭医としてのスタートをこちらで迎えさせていただくこととなりました！よろしくお願いします！



はぎわらかずひろ
整形外科:萩原和弘 医師

日本整形外科学会専門医
地域医療に貢献できるよう、
邁進してまいります。



むらいれいな
整形外科:村井玲那 医師

地域に貢献できるよう頑張ります。
よろしくお願いします。



あくつともひろ
外科:阿久津友洋 医師

地域医療に貢献できるように頑張ります。



まつもとけん
精神科:松本拳 医師

出来る限り頑張ります。
よろしくお願いします。

診療実績

○受託検査実績

項目	3月	4月
CT	33件	29件
MRI	50件	47件
超音波検査	20件	12件
その他検査	10件	14件

○診療実績

項目	3月	4月
紹介患者数	271人	230人
逆紹介患者数	255人	189人
1日当り患者数	入院	181.6人
	外来	153.1人
病床利用率	427.5人	404.3人
救急搬送件数	69.9%	58.9%
	91件	81件

【発行】

菊川市立総合病院 地域医療支援課 〒439-0022 静岡県菊川市東横地 1632

TEL : 0537-35-2344 Eメール : renkei@kikugawa-hosp.jp

FAX : 0537-35-2843 ホームページ : <http://www.kikugawa-hosp.jp>



©菊川市